

みつぎ便り

第223号 4月号 令和7年4月1日発行 http://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report

板橋区役所南部土木サービスセンターの花づくりグループとエコポリスセンターのかんきょう観察員地域自主活動グループに所属しているボランティア団体「見次の会」です



オオハナカタバミ

オオハナカタバミは、日当たりの良い道端や空地など温暖な気候のところによく見られる五弁の二枚程の可憐な黄色い花です。どなたも目にすることがあることと思います。カタバミより花が大きいので大が付いたようです。この花は日が当たると開花し、日が陰ると閉じます。葉は三枚でクローバーに似ていますが、葉に黒い斑点がいくつかあるので他のカタバミとの区別がつきます。この葉にはシュウ酸が含まれるので酸味があり、軽度の毒性を持っているそうです。原産地は南アフリ

カですが明治中期に渡来したと考えられています。

カタバミという名は、夜に葉を閉じた時、葉が食いちぎられたような形に見えることからこの名前がついたとも言われています。またカタバミは家紋としても多く使われています。これは力強く生き抜くカタバミの姿を形にしたものとも言われています。花言葉は「輝く心」や「幸せな愛」などです。そろそろ見次公園の草むらにも何種類もの黄色い花が咲く頃です。その中にこのオオハナカタバミがどこかにあるかもしれません。散歩がてらに探してみたいかがでしょうか。

(静)

カンツバキ

寒椿は冬椿とも呼ばれ、その名の通り雪の降るような寒い時期に咲きます。見次公園ではポストや集会所の近くなどで見られ、上品なピンクの八重咲の花が素敵です。

寒椿と椿の違いは何でしょう？椿は木偏に春と書くように、寒椿の開花よりも少し暖かくなってきた頃に花開きます。また、寒椿は花びらが一枚ずつ散っていきませんが、椿が散る時は花ごとポトッと落ちます。



十一月から一月にかけて実が成りますが、実の中の種子を出して、笛を作ることが出来るそうです。どのような音がするのでしょう？吹いたことある方、いらつしやいますか？花言葉は「謙譲」や「愛嬌」そして「申し分のない愛らしさ」。ピンクや白の花びらとイエローの雄しべや雌しべの組合せは、可憐ながらも妖艶そして華やかでいて、儂げないイメージも。公園で健気に咲く花を眺めていたら、宮尾登美子の小説「寒椿」を、もう一度読みたいくなりました。

(朋)